

回顧展「別府貫一郎が描いたイタリア」シンポジウム

画家 別府貫一郎が愛した ヴェネツィアとナポリ

L'Italia del pittore Beppu Kan'ichirō: Venezia e Napoli

プログラム

13:00-13:15

はじめに

挨拶 シルヴァーナ・デマイオ（イタリア文化会館館長）

趣旨説明 陣内秀信（法政大学名誉教授、イタリア都市史）

13:15-14:15

第1部 画家 別府貫一郎の活動の軌跡とその再評価

越川倫明（東京藝術大学教授、イタリア美術史）

「ヴェネツィア景観画の伝統のなかで」

貝塚健（千葉県立美術館館長、近代日本美術史）

「黄昏の、サン・ジョルジョ・マッジョーレー近代日本洋画のなかの別府貫一郎」

石井元章（大阪芸術大学教授、西洋美術史・日伊文化交流史）

「別府貫一郎画伯による緒方惟直の発見」

荻野健（早稲田大学名誉フェロー、日本芸術院会員）

「別府貫一郎さんの描いたヴェネツィア」

14:20-15:20

第2部 ナポリ

シルヴァーナ・デマイオ（イタリア文化会館館長）

「ナポリと日本の交流の歴史」

押場靖志（イタリア語教師、イタリア映画研究）

「サイレント映画にみるナポリ：エルヴィラ・ノターリの作品を中心に」

内田洋子（ジャーナリスト）

「時空（とき）の町」（ビデオ録画出演）

中橋恵（インディペンデント・リサーチャー、イタリア都市・住宅・社会）

「ナポリの多様性と景観」

二村高史（紀行作家、公益財団法人日伊協会常務理事）

「別府貫一郎さんが愛したナポリの過去と今」

15:40-18:00

第3部 ヴェネツィア

渡辺真弓（東京造形大学名誉教授、西洋建築史）

「画伯が愛したヴェネツィアの夕陽と水に映える建築」

大町志津子（国際衣装デザイナー、杉野服飾大学特任教授）

「別府先生との思い出とラ・フェニーチェ劇場上演『ラ・トラヴィアータ』の衣装デザイン」

陣内美子（翻訳家）

「太平洋— ヴェネツィア・ガラスの美の探究者」

中西忍（建築家、東京藝術大学客員教授）

「80年代、私が暮らしたポストモダンとしてのヴェネツィア」

新井巖（フェニーチェ劇場友の会代表、千代田区文化芸術協会理事長）

「ヴェネツィアの至宝フェニーチェ劇場再建活動とオペラのあゆみ」

樋渡彩（近畿大学工学部建築学科講師、イタリア都市史）

「ヴェネツィアとラグーナ—水の価値の再発見」（ビデオ録画出演）

上浪えりか（イタリア大使館 大使秘書室・通訳 文化担当）

「ヴェネツィア育ちの原体験と歴代イタリア大使のもとでの日伊交流」

三木智映子（株式会社ミキインターナショナル 代表取締役）

「運河の街に酔いしれて—ヴェネツィアの日常を彩る“パーカロ”文化」

別府達郎（貫一郎次男、（一社）次世代センサ協議会理事・海洋計測センサ技術研究会代表）

別府明子（達郎の妻、心理カウンセラー、貫一郎を在宅にて介護した）

「父親としての別府貫一郎」

司会

陣内秀信（法政大学名誉教授、イタリア都市史）

栗生はるか（一般社団法人せんとうとまち代表理事）

2026.4.3 金

13:00~18:00（開場 12:30）

会場

イタリア文化会館ホール

千代田区九段南 2-1-30（東京メトロ東西線、半蔵門線、都営新宿線「九段下駅」（出口2）徒歩約10分）

主催

別府貫一郎回顧展及び
関連シンポジウム実行委員会

イタリア文化会館



後援

公益財団法人日伊協会

